

所沢センターでは学齢期の二世・三世を除く学習者を〈大人・青年コース〉の学習対象者とし、学習適性、日本語の既習度等プレイスメントテストの数値に基づいたクラス編成を行っている。このプレイスメントテストによるクラス編成指数の算出およびクラス編成の方法を見直しより妥当なものに改善すること、またクラスタイプを明確に定義化することは、学習者に関する状況分析をはじめ、目標設定、プログラム開発等、各領域におけるカリキュラム開発を進めるにあたって必要となる基礎作業にあたる。

## (1) 従来 of クラス編成法と問題点

### ① 従来 of クラス編成の手順

1. 各学習者のプレイスメントテスト結果を一定の計算式によって算出した指数からチーム編成の目安を決定

クラス編成指数により、大人は、15点以下が1チーム、30点以上が3チーム、青年は、12点以下が1チーム、22点以上が3チーム、というふうに、目安としてのチーム分けを行った後、チーム間での人数比が適切になるように調整。

2. 第1次クラス編成・クラス名決定

各チーム内で、ほぼ指数順に3～4クラスに分割。クラスの名付けは、各チームに「固有な」クラス名（例：2チームなら、F、G、H、I、J）から選ぶ。または、事前に想定されていたクラス構成に準じて名付ける。

3. 試行観察
4. 第2次クラス編成
5. 担任決定

### ② 問題点

1. クラス編成指数の問題点

クラス編成指数の計算式は（「適性」＋「日語」÷3）と設定。「適性」が30点満点、「日語」が80点満点であることから、「適性」と「日語」の配点は、30：27となっていた。クラス編成に際しては適性を重視するとしながらも、実際には日語にもほぼ同等の比重がかかっていたことになる。

また、クラス編成指数は、実際にはクラス編成よりも、むしろチーム編成のタタキ台を作成する際に機能していた。

2. クラス名の問題点

クラス名が必ずしも各期に通じたクラスの性格やレベルを表すものとなっていなかった。そのため、担任、講師が自分のもつクラス・イメージと現実とのギャップに当惑したり、誤解したりすることも多かった。

また、目標構造、モデル時間割作成のプロジェクトを進めるには、対象クラスの特定が必要だが、同じ名付けのクラスのレベルが期によって大きく変わるようでは、成果の活用がむずかしくなる。

## (2) 改善の方策と新クラス編成法

### ①改善の方策

1. クラス名をチームに固有なものとしな  
つまり、仮に、Zのレベルに相当するクラスであったならば、たとえそのクラスが2チームに所属することになったとしても、IやJとは名付けずZと名付ける。
2. 各クラスの定義を定める  
各クラスの定義を、測定可能な数値を用いて明確に表す。これによって、期の違いによる同名クラス間のレベルの格差を最小限におさえる。(※《表-1》参照)
3. クラス名は数値データによって決定する  
クラス名はそのクラスの学習者のクラス定義の平均値から決定する。(※図-1, 2参照)
4. クラス編成指数の計算式を「適性」重視に改める  
クラス編成指数の計算式を(「適性」+「日語」÷4)に変更する。これによって、「適性」と「日語」の点数配分は3:2になり、従来よりも適性を重視したクラス編成ができる。
5. 入所者に関するデータ処理を迅速化、高度化する  
各期の開始時点で、今期の学習者の全体像や各クラスの特徴が把握できるように、関連データの処理をプログラム化する。

以上のような方策と並行して、センターのクラス編成は学習者のどのような条件に基づいてなされるべきなのか、特にどの条件を重視すべきなのか、それらの条件はどのようにして測れるのか、について総合的に研究していかなければならない。

しかし、過去のデータから見ると、センターのプレイスメントテストは適当なクラス編成についてかなり妥当性をもっていると考えられる。したがって、プレイスメントテストについては、はっきりした改良の考えがまとまり、測定の方法が決まるまでは、むやみに変更を加えると、かえって、過去に蓄積されたデータとの関係性が断ち切られてしまい、暗中模索に陥ってしまう危険性が高い。

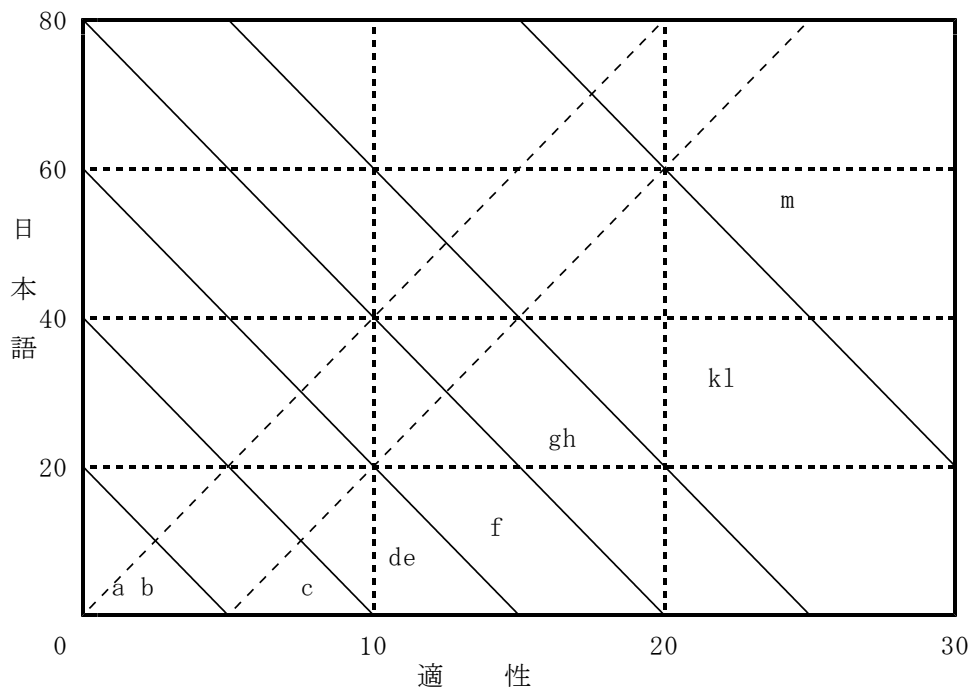
### ②新しいクラス編成手順

1. 各学習者の定義クラス算出(機器係)
2. 学習者のチーム配分と各チームのクラス数決定(教務会議)
3. 第1次クラス編成、暫定クラス名決定(各チーム会議)
4. 試行観察(各チーム)
5. 第2次クラス編成、クラス名決定(各チーム会議・教務会議)  
※3.4.を通じて、家族関係、その他感触等を考慮して決定
6. 担任決定

《表-1》

定義クラス	クラス編成指数	適性	日本語	識字2	年齢
a	5未満			25未満	31才以上
b	5未満			25以上	
c	5以上10未満				
d e	10以上15未満				
f	15以上20未満				
g h	20以上25未満				
k l	25以上35未満				
m	35以上				
i	20未満				16才以上 30才以下
j	20以上30未満	22未満			
z		22以上	32未満		
x	30以上35未満		32以上		
n	35以上		32以上		

《図-1：大人定義クラスのエリア》



《図－２：青年定義クラスのエリア》

